

唐津市 ★★★★★★

議会だより

第52号 (平成28年12月1日)



九州オルレ 唐津コース

目次

- ・平成28年度9月補正予算 P 2
- ・議案質疑 P 3・P 4
- ・常任委員会審査報告 P 5・P 6
- ・一般質問 P 7~P12
- ・意見書(要旨)・特別委員会報告 P13
- ・平成27年度 決算報告・議案質疑 P14・P15
- ・現地調査・編集後記 P16

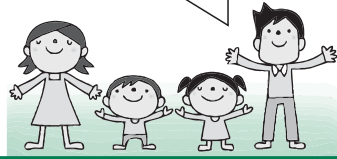
平成28年度 唐津市一般会計 9月補正予算

7億6,550万7千円を可決しました!

(累計738億221万6千円)

その補正の概要は、次の通りです。

○ 拡充事業 ☆ 新規事業



【総務費】

・ 財産管理事務費

586万5千円

【民生費】

☆ 保育業務支援システム等導入事業費
・ 児童福祉総務事務費

2,531万9千円
249万7千円

【衛生費】

○ 予防接種費

1,321万7千円



【農林水産業費】

○ 人・農地プラン推進事業費
☆ 小葱集出荷施設整備事業補助金
☆ 中山間地域等担い手収益力向上支援事業交付金
・ 農林地（農地）崩壊防止事業費

70万円
1億2,000万円
2,876万円
130万円

【商工費】

☆ ポラテック西日本株式会社立地促進奨励金 債務負担行為の限度額
○ 観光地域づくり事業費

2億9,500万円
480万円



【土木費】

・ 道路新設改良費
・ 急傾斜地崩壊防止事業費

7,600万円
730万円

【消防費】

☆ 全国消防操法大会出場費

580万円

【教育費】

・ 唐津映画「花かたみ」製作費補助金

3,909万円



【災害復旧費】

・ 平成28年災害農地・農業用施設復旧費
・ 平成28年災害林業施設復旧費
・ 平成28年災害土木施設復旧費

1億5,785万円
4,303万円
1億5,878万8千円



《特別会計》

【後期高齢者医療特別会計】

・ 後期高齢者医療広域連合納付金

334万2千円

【介護保険特別会計】

☆ 介護ロボット等導入促進事業補助金
・ 介護保険基金積立金
・ 国庫支出金等過年度分返還金

721万9千円
1億3,793万9千円
1億3,778万2千円





議案質疑

提出された11件の議案に対して各会派から12名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ホ事...ボートレース事業部長、教育...教育部長

議案第87号 平成28年度唐津市一般会計補正予算

1. 総務費「財産管理事務費」…… 586万5千円

質疑 ゴルフ場の一部だと思えるが、場所の説明と貸付面積及び分筆面積は。

答弁【財務】 相知町にある市有地で、ダイワロイヤルゴルフ株式会社に、ゴルフ場敷地として貸付けをしている土地である。同社への売却準備として、貸付地内にある公衆用道路及び天徳の湯の泉源を売却予定地から除外する必要があるため、分筆測量を行うもの。ゴルフ場敷地の貸付面積は、12筆92,985㎡。分筆測量の対象面積は、7筆12,100㎡である。

質疑 払い下げまでの、今後のスケジュールは。

答弁【財務】 本議会の議決後、関係する土地の分筆測量作業を実施し、正式な売却面積を確定する。その後、ゴルフ場側との市有財産売買に関する仮契約を締結、来年3月の議会に上程したい。

2. 民生費「保育業務支援システム等導入事業費」…… 2,531万9千円

質疑 保育業務支援システムの概要は。

答弁【保健】 システムの導入により園児台帳や保育日誌の作成等の手間が解消されるなど、保育士の事務処理の負担軽減を図るもの。

質疑 システムとビデオカメラの補助額と今後の方向性は。

答弁【保健】 システムは25園の平均見積額は約120万円で、限度額は100万円。ビデオカメラの平均見積額は15万円弱で限度額は10万円。今回導入される効果を検証しながら国・県に働きかけをしていく。

3. 農林水産業費「小葱集出荷施設整備事業補助金」…… 1億2,000万円

質疑 施設整備の概要、生産者数及び利用者数は。

答弁【農水】 はまたま資材センター倉庫の一部改修及び小葱軽量結束包装機械4台、コンプレッサー等の設備一式。生産者は68戸（平成27年度）で、全農家が利用。

質疑 市場ニーズを踏まえた販路拡大とは。

答弁【農水】 市場や仲卸業者から、少量規格の要望が多く、現在100gだけの出荷から今回導入予定の機械で50g、70g、100gの3種類で出荷が可能になり、付加価値をつけ販路拡大を行うとともに単価アップを図る。

質疑 従業員の不足等の懸念は。

答弁【農水】 約20名の従業員が必要だが、現在の集荷体制で10名雇用しているので、不足分は、現在、農家が個別に雇用されてある中から部会で雇用する計画。

4. 商工費「ポラテック西日本株式会社立地促進奨励金（債務負担行為）」

質疑 企業誘致に至ったいきさつは。

答弁【商観】 企業では、2020年ごろまでに九州に工場建設の計画であったが、4月の熊本震災の復興に尽力したいとの思いから、急遽、スケジュールを約3年前倒しして、工場を建設することとなった。その情報を得て、県と共に市内の工業団地を売り込んだところ、佐志浜埋立地「虹の松原パーク」を気に入っていただいた。

質疑 誘致に至った決め手は。

答弁【商観】 重要港湾「唐津港」がすぐそばにあることや工場建設費用の軽減策としての補助金、また、企業側からインフラ等の整備費用を唐津市から補助してほしいとの要求があり、整備にかかる費用を補助することで決定。

質 疑 限度額算出内訳は。

答弁【商観】 今回の奨励金は、「投資額に対する奨励金」と「上下水道などのインフラ整備にかかる奨励金」の二つを合算したもので、限度額については、「投資額に対する奨励金」は、立地にかかった投資額の10%相当額とし、2億円を限度。「上下水道などのインフラ整備にかかる奨励金」は、引き込みにかかる費用の実費としており、上下水道主管課で積算した結果「9,500万円」程かかることから、その額を債務負担行為の限度額としている。

5. 災害復旧費「平成28年災害土木施設復旧費」…… 1億5,878万8千円

質 疑 梅雨時期の大雨被害について、被災件数及び内容は。

答弁【都市】 平成28年6月19日から7月13日の梅雨前線豪雨により被災した道路や河川の復旧を行う。その被災件数は、道路94箇所、河川8箇所の合計102箇所。被災箇所のうち、車両等の通行に支障がある箇所については、現計予算にて崩土除去等を完了している。

議案第89号 平成28年度唐津市介護保険特別会計補正予算

質 疑 介護ロボット導入による効果と今後の展開は。

答弁【保健】 介護士の労働環境改善や精神的負担の軽減、将来的な人手不足の解消につながる。導入した事業所は3年間、国への報告義務があり、その効果、検証を基に性能等の向上・改良が加えられ、量産体制の整備が見込まれる。今後の支援については、国の動向を注視したい。

質 疑 介護士確保の措置は。

答弁【保健】 介護環境の整備や給与改善等、国の取り組みを注視していく。

議案第94号 唐津市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について

質 疑 法改正の趣旨及び内容は。

答弁【農水】 農業委員会が、その主たる使命である農地利用の最適化をよりよく果たせるようにすることを目的としていて、改正内容は担い手への優良農地の利用集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、農外からの新規参入の促進などの業務が新たに加わる。次に、農業委員の選出方法が、選挙による公選制及び団体推薦制度が廃止され農業者等による推薦と公募により、市長が委員の候補者を市議会の同意を得て任命する制度になる。また、農地利用の最適化を推進するため、農業委員とは別に農地利用最適化推進委員を農業委員会が委嘱する制度が新設される。

質 疑 選任の方法及び新体制への移行スケジュールは。

答弁【農水】 農業委員については要件がある。原則として、農業委員の過半数が認定農業者と決められているため、10人以上が認定農業者となる。また、年齢、性別に偏りが生じないように配慮し、女性や青年を積極的に登用しなければならないとなっている。女性委員については、JA女性部や婦人団体等女性グループに推薦又は応募を働きかけていく。さらには農業以外の者の意見を反映させるため、利害関係を有しない中立な立場で判断できる人を1人以上必要などの要件を踏まえ、議決されれば推薦・募集を同時に行う予定。期間は平成28年11月から12月までを予定。市長が候補者を決定のうえ、平成29年3月定例会市議会へ同意案を提案し、市議会の同意を得たうえで、平成29年4月に市長が農業委員を任命。農地利用最適化推進委員については、現行の農業委員による農業委員会候補者を選考し、決定する予定。

常任委員会審査報告

議長より常任委員会ごとに付託された案件について審査しました。

9月 定例会



総務教育委員会

◎財産管理事務費
質疑】売却を早期にできなかった理由に「ボタ山災害防止工事跡地」とあったが。
答弁】天徳ボタ山災害防止工事は補助金適正化法の関係で5年間は売却できないという事で賃借を行った。
質疑】温泉源の権利と現在までの賃貸料は。
答弁】ダイワゴルフクラブ(株)が貸付地を掘削したものである。温泉供給施設を所有するゴルフ場側から、日量54トンの温泉水を天徳の湯に供給してもらった賃料を締結している。土地の賃貸料は3年に1度見直しをしており、現在は年680万円である。平成20年度の845万円が最高額で、これまでの総計は約2億円となっている。
◎議案第99号 市長の給料の支給額の特例に関する条例制定について
委員から小樽市の新たな問題が出てきた。市長は委員会に出席して説明すべきと提案があった。
各委員から、議案質疑、一般質問で充分議論されている。小樽市の事例も含めて、委員が判断すべきでそれが委員会の役割である。市長の答弁にふれはななく、出席要請する必要はないと委員会で判断した。
○委員から任期中100分の100を減額する修正案が提出され、委員間討議が活発に行われた。その

審議内容は次の通りである。
委員】100分の100減額することは、基本的な人権の侵害、生存権、生活権の侵害である。
提出委員】法に抵触する以前の問題であり、不信任決議案を提出するのが当然だが、在職するなら誠意をもって100分の100減額して仕事をすべき。
委員】道義的責任と市の業務上の不祥事とは分けて考えるべき。今回の100分の50は妥当では。
提出委員】政治家として矜持するべき。重く受け止めるなら100分100減額すべき。
委員】100分の100の削減根拠は。
提出委員】他市の事例での説明が不十分で重く受け止めていないのでは。
委員】委員は地域でいろいろな意見を聞いている。次期不出馬で納得している人も多い。それでも無給とするのか。
提出委員】市民から寄せられた意見を表明している。
委員】今回の修正案は、共産党の党是とは違う気がするが。
提出委員】本当に困っている人と相当に給料をもらっている人とは生活権が違う。明日の生活が脅かされるものではない。
↑修正案、原案に対して採決を行い、修正案を否決し原案どおり可決すべきものと決した。↓
《現地調査》
・唐津市浄水センター(ニタ子)
・ダイワロイヤルゴルフ株式会社(相知町)

市民厚生委員会

◎児童福祉総務事務費
質疑】平成29年度から予定している小学生以上の子どもの医療費助成の現物給付に関して、市の負担が増えるとのことだが内訳は。
答弁】国保連合会などに委託している審査支払手数料が約800万円、現物給付に移行したことで増える医療費本体に係る分が約8000万円、国民健康保険のペナルティーが約750万円、合計9550万円ほどの経費を見込んでいる。
質疑】国保のペナルティーの内容は。
答弁】現物給付になることで、受診率も上がり、医療費の増大につながるということで、国が国庫負担金を減額するため、その分を予算を組んで補填している。
これまでに就学前の子どもの場合は1100万円であったが、中学生まで現物給付を拡充した場合には約750万円増え、合計で1850万円ほどが国保ペナルティーと考えている。
◎予防接種費
質疑】B型肝炎ワクチンの定期接種を行うことであるが、薬害の心配は無いのか。
答弁】小さい時期にB型肝炎ウイルスが体内に入ると大人になるまで持続し、慢性肝炎や肝硬変になる恐れが非常に強いので、乳児の早い時期に予防接種で防



寿光園デイサービスセンター(厳木町)

ぐことで、薬害の心配は無い。
質疑】国が決めたからすぐするのではなく、少し間を置いた方がいいのでは。
答弁】母子感染や体液から感染しやすく、生まれたとき早い方が抗体を獲得しやすいことから定期予防接種化された。
質疑】対象者は1歳未満の乳児だが、対象時期に受けられない場合はどうなるのか。
答弁】対象児が接種を受けられる時期になって、2年以内は受けることが出来る。
質疑】接種のスケジュールは。
答弁】1回目から2回目は27日以上あけ、1回目から3回目までは139日以上あけることになっている。その際に、1歳を超えた場合は、自費の接種となる。
《現地調査》
・寿光園デイサービスセンター(厳木町)
・北波多第二保育園(北波多)

産業経済委員会

◎人・農地プラン推進事業費

質疑 農事組合法人への支援だが詳細は。
答弁 新しい組織経営の下支えとし、農事組合法人の1年目の運営経費や、共同機械の購入などを支援する。今回の山本地区は平成27年5月に法人化されている。特例措置で今年度申請で平成27年度経費も対象となっている。

質疑 他の三つの農事組合法人については。
答弁 平成29年度申請に向け、事業内容等を組合で協議中。

◎小葱集出荷施設整備事業補助金

質疑 はまたま資材センターの一部に集出荷施設を新設する内容だが、現センターとの関連は。
答弁 既存建物中800㎡を利用し集出荷施設へ改装。資材センターの機能としては、平積部分に棚を設け機能を維持する。資材センター部分の改装は補助対象外。

質疑 市場ニーズに対応する為との事だが、農家の所得向上への取組は。
答弁 共同作業により出荷口入を少なくする。小葱の長さ、規格の統一を機械化する事により省力化を図る。小まめに市場ニーズに対応する事により有利販売となり、農家の所得向上へ繋げる。

◎観光地域づくり事業費
質疑 呼子朝市通り誘導看板整備のスケジュールは。
答弁 看板のデザインはまだ決定していない。デザイン費も含め発注し、地元との協議を行う。看板自体は別地で制作し、2週間ほどで取付け可能である。来年1月開催の呼子朝市ふれあいフェスタまでに設置する予定である。

◎ポラテック西日本株式会社立地促進奨励金

質疑 スケジュールと雇用予定は。
答弁 本年9月末から地盤改良工事に着手し、11月以降本体内工事着手。来年5月操業予定。雇用は、キャドセンター3名を含め、当初38名で予定されている。

◎議案第94号唐津市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について
質疑 農業委員及び最適化推進委員の定数についての協議内容及び選出の方法は。
答弁 定数上限は市の農地面積等から法的に決まる。農業委員は上限の19名。最適化推進委員は、上限56人に対し、農業委員会で現況の担当割を考慮し34名とした。選出については、市全体で推薦・募集を行う。応募が定数を超えた場合は、市で選考会議を開き、地域性を考慮し決定。

質疑 農地利用最適化推進委員の業務内容は。
答弁 農地権利移動に関する現地調査、農地中間管理機構との連携、農地集積に関する掘り起し、利用状況及び意向調査、遊休農地発生防止及び無断転用防止活動などである。また、月1回開催される農業委員会総会で活動内容について意見を述べてもらう。

質疑 利害関係を有しない中立な立場の委員の考え方は。
答弁 利害関係のない委員を1名以上選出する。具体的には、弁護士、商工業者消費者団体、教育関係などが対象。

《現地調査》
・JAからつ・はまたま資材センター
(浜玉)
・平成28年被災農地(七山)

都市整備委員会

◎道路新設改良費

質疑 常松橋の架け替えの概要は。
答弁 県管理の河川改修に伴う架け替えで425m拡幅を行う。

質疑 費用負担の根拠は。
答弁 3局通達により、現幅員の2分の1と拡幅(425m)分を唐津市が負担する。

質疑 現在の橋の状況は。
答弁 昭和34年架設、橋長164mで幅員5mである。

質疑 延長と計画幅員は。
答弁 橋長34.8m。幅員9.25mを計画。

質疑 事業期間は。
答弁 平成26年度から平成31年度までの6年間。

◎河川改良費
質疑 事業の目的と経緯は。
答弁 急傾斜地の崩壊による災害から人命を保護するもの。県の事業が平成16年度をもつて廃止となったため平成17年度から市が補助事業として実施。

質疑 採択要件は。
答弁 主なものは、傾斜が30度を超える角度で、高さが5mを超える急傾斜地であること。人家5戸以上に直接被害が及ぶと認められるもの。

質疑 馬場地区、高串地区の工事概要は。
答弁 馬場地区は、落石防護のため、高さ1mの擁壁10.5m、落石防止柵9.5m。高串地区は

高さ2mの擁壁を14m施工する。

質疑 両地区の事業費は。
答弁 馬場地区210万円、高串500万円。

質疑 両地区の受益戸数は。
答弁 馬場地区は5戸、高串地区は292戸となっている。

質疑 工事着手までのスケジュールは。
答弁 11月上旬の交付決定を待って、年度内完了に努めたい。

◎公共土木災害復旧費
質疑 採択要件は。
答弁 24時間雨量80ミリ以上、時間雨量20ミリ以上の降雨で被災したもので、1箇所被害額が60万円以上の災害。

質疑 500万円以上の災害は。
答弁 北波多岸山地区の市道霧差山2号線、七山白木地区の市道大山浮岳線、見借の市道見借馬場野線、蔵木平の市道本門線の4箇所が500万円以上となる。

質疑 工事着手までのスケジュールは。
答弁 災害査定終了後、発注設計書を作成し、年度内復旧に努めたい。

《現地調査》
・市道大山浮岳線(七山)
・常松橋(浜玉町)
・半田馬場地区急傾斜地(半田)

一

般

質

問

9月定例会の一般質問は、9月12日から15日の4日間行われ、17名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

●凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ボ事...ボートレース事業部長、教育...教育部長
農局...農業委員会事務局長

【市長】税制改正大綱が平成27年12月に閣議決定さ

【市長】遊休農地の固定資産税が1.8倍になるという新聞記事を見たが現況はどうなっているのか。

【市長】管理監督責任を痛感している。職員はやる気をそくことになった。検討部会で協議を重ね、職員倫理行動規程の事例集の作成、全職員を対象とする定期的な研修の実施等、対応してきた。

【市長】市長自ら制定した政治倫理に関する条例違反を問われた政治倫理審査会の報告の感想は。

【市長】大変重く受け止めている。議会と市民の皆様からお詫びする。私の認識不足と詳細な確認を行わなかった為、反省するばかりである。

【市長】遊休農地について



榊崎三千夫
(清風会)



耕作放棄地

【市長】耕作放棄地について

【市長】遊休農地の固定資産税が1.8倍になるという新聞記事を見たが現況はどうなっているのか。

【市長】管理監督責任を痛感している。職員はやる気をそくことになった。検討部会で協議を重ね、職員倫理行動規程の事例集の作成、全職員を対象とする定期的な研修の実施等、対応してきた。

【市長】市長自ら制定した政治倫理に関する条例違反を問われた政治倫理審査会の報告の感想は。

【市長】大変重く受け止めている。議会と市民の皆様からお詫びする。私の認識不足と詳細な確認を行わなかった為、反省するばかりである。

【市長】遊休農地について

【市長】耕作放棄地について

【市長】遊休農地の固定資産税が1.8倍になるという新聞記事を見たが現況はどうなっているのか。

【市長】管理監督責任を痛感している。職員はやる気をそくことになった。検討部会で協議を重ね、職員倫理行動規程の事例集の作成、全職員を対象とする定期的な研修の実施等、対応してきた。

【市長】市長自ら制定した政治倫理に関する条例違反を問われた政治倫理審査会の報告の感想は。

【市長】大変重く受け止めている。議会と市民の皆様からお詫びする。私の認識不足と詳細な確認を行わなかった為、反省するばかりである。

【市長】遊休農地について



宮崎千鶴
(公明党)

【市長】耕作放棄地について

【市長】遊休農地の固定資産税が1.8倍になるという新聞記事を見たが現況はどうなっているのか。

【市長】管理監督責任を痛感している。職員はやる気をそくことになった。検討部会で協議を重ね、職員倫理行動規程の事例集の作成、全職員を対象とする定期的な研修の実施等、対応してきた。

【市長】市長自ら制定した政治倫理に関する条例違反を問われた政治倫理審査会の報告の感想は。

【市長】大変重く受け止めている。議会と市民の皆様からお詫びする。私の認識不足と詳細な確認を行わなかった為、反省するばかりである。

【市長】遊休農地について

【市長】遊休農地について





白 水 敬 一
(公明党)

若者の人材確保の対策について

質問 唐津市の求人・求職の状況は。

商観 有効求人倍率は0.97と増加傾向。小売業医療・福祉関係が増加、建設・製造業は減少。

質問 高校生の就職状況とその対策は。

商観 県内165人、県外が179人が内定。逆転現象に。対策は企業人事担当と高校就職担当との合同相談会の実施等。

質問 行政として有能な人材確保の為、求人企業への支援が必要。東京・大阪・福岡への面接会への支援やリクナビ・マイナビへの登録の助成等対策を講じるべきだ。

商観 求人事業者と合同相談会、福岡の大学等への発信、ハローワークのホームページで発信対策をしている。今後本市の雇用情勢を対象者へ発信強化のためリクナビ・マイナビへの登録支援を含め関係者と協議・検討し

ていく。
住宅・建築物の耐震診断と耐震改修費の補助について

質問 現在の耐震診断補助の現状は。

都市 平成22年度から実施。対象経費の3分の2の補助で上限13万4千円。これまで10件の申請。

質問 県議会で耐震診断の補助が計上され、個人負担が、6分の1に引き上げられた。唐津も早急に制度改正すべきだ。

都市 負担割合を6分の1に改正する。申請が増加すると考える。

質問 さらに県の耐震改修費も計上された。国県市町23%の補助事業の制度が出来た。唐津市も制度導入が必要だ。

都市 本市においても補助制度を導入したい。



吉村 慎一郎
(清風会)

道路維持管理について

質問 市道の現状は。

都市 路線数2520路線、実延長約1432km。舗装率は97.2%である。

質問 道路パトロール班の主な業務は。

都市 北波多市民センターを拠点とし、現在11名、4班体制で市内全域の市道、里道等のパトロールを実施している。

質問 市道の草刈りや支障木の伐採は。

都市 地元や業者、ボランティア、道路パトロール班で対応している。

質問 除草は地元で対応できているが、支障木の伐採は、高齢化で対応が困難な状況である。パトロール班の対応強化や予算の拡充が出来ないか。

都市 その状況は、十分に認識している。効率的なパトロール班の運用を図り、財政部局と協議し予算確保に努めたい。

ICTを活用した鳥獣被害対策について

質問 イノシシ・サルの

生息域と捕獲実績は。
農水 イノシシは離島を含め市内全域に生息。サルは、4つの群れで約390頭を把握している。平均で年間、イノシシ3600頭、サル60頭程度捕獲している。

質問 ワイヤメッシュと電気柵の耐用年数は。また、耐用年数経過後の今後の対応は。

農水 ワイヤメッシュは14年間。電気柵が8年間。国の要綱では、更新は補助の対象になっていないが、更新等も補助の対象とされるよう、国や県に要望を行いたい。

質問 サルへのICTを活用した取組は一定の効果があるが、イノシシへの取組はできないか。

農水 対策について県や各市町と情報交換をしながら研究したい。



無線ネットワーククラウドシステム



伊藤 一之
(社民党)

市長の政治倫理について

質問 市長の考える政治倫理とは。

市長 市民の代表として、市政に携わる機能と職責を深く自覚し、その使命の達成に努めることであると考える。

質問 政治倫理審査会の報告書では「政治家失格」と断言されていると考えるが。

市長 政治に携わるものとしての認識が十分でなかったことが、今回の事態を招いたと考える。反省をして課題解決に向け、自らも立て直さなければと反省している。

質問 今回の自らの処分を、辞職を含めて考え直すことはないのか。

市長 辞職も考えた。しかし、市政の空白や混乱、市民サービスの低下も考えられる。市長の責任を放棄することにはなるのではないが、残された事業などがあり、残された任期を全うする。

都市コミュニティセン

ターの老朽化について

質問 都市コミュニティセンターの経過年数は。教育 昭和50年に建築をされて築後41年が経過をしている。類似施設と比較をして5番目に古い施設となっている。

質問 施設の老朽化に対する考え方は。

教育 施設の老朽化が進行していることは認識している。来年度は体育館の屋根の修繕を考えている。

質問 施設の建て替えなど、検討委員会などを立ち上げて考えるべきでは。

教育 都市コミュニティセンターは、複合施設の位置づけもあり、市の公共施設再編計画の中でも検討する。外町公民館としての機能もあり、地域住民の意見を聞く検討会の設置も必要。



都市コミュニティセンター



浦田 関夫
(日本共産党
唐津市議員)

坂井市長の政治姿勢について

質問 政治倫理審査会の報告によると、市民団体が提起した4項目すべてに「坂井市長の行為は、政治倫理規程に違反する」と断じた。しかも、佐賀県警は検察庁に書類送検したが、市長の考えは。

市長 検察庁の対応を見守りたい。

質問 市長の給与を50%2ヶ月は軽い。無給4ヶ月とする考えはないか。

市長 司法の判断がなされるので、その時点でしるべき対応をしたい。

質問 坂井俊之後援会支部は、年会費一人一千元を徴収し、後援会に納めている。後援会から支部に一人500円の還付が行われていることは、一体と見るのが自然。(支部とは)無関係というならば支部は無届け政治団体ということになるが。

市長 後援会には支部は存在しない。疑義をもたれないようにしていく。

県内単一にすすむ国保の問題点について

質問 唐津市独自の施策がでなくなるのでは。

市長 被保険者の資格の管理や保健事業は、これまでどおり各市町での実情にに応じて実施することになる。

原発避難計画は、加害責任を明確にすることについて

質問 政府は、電力業界に避難計画での協力要請をした。具体的な九電の取り組みはどうか。

総務 九電は「地域原子力防災協議会」と協調し、「被災者支援活動チーム」を整備して被災者救援活動に取り組みプランを策定中である。



青木 茂
(志政会)

地域まちづくりについて

質問 地域まちづくりにおける公民館の活用状況は。

教育 社会教育法にのっとり、法で定めている6つの事業を掲げ運営している。

質問 社会教育法で定めた公民館から、次のステップに進んだ公民館の在り方について、市として調査がなされているのか。

交流 ある自治体では、小学校区単位で地域自治組織が設置され、市民支援・生涯学習・福祉機能を備えた地域づくり施設として交流センターを設置、施設内に公民館機能も移行されている。所管は教育委員会から市長部局へと移行させ、施設管理については、地域自主組織による指定管理とし、資金が交付され、地域づくりの拠点施設となっている事例などがある。

質問 その様な展開が図れないか。

教育 法・条例を精査し

研究したい。

質問 現在唐津市において、地域まちづくり会議が設置され、交付金などの活用について協議が行われている。その状況は。

交流 中学校区単位の16地域すべてで設立され、まちづくり計画の策定が行われている。その中で大きく2点ほどの課題も発生している。一点目は、まちづくり会議を構成する地域の範囲の課題で、複数の小学校区、公民館地区から構成され、地域の規模が大きすぎ調整が難しいなどの課題。二点目は、交付金額について、昨年から交付金額が減少し資金不足となるなどの課題がある。

課題などについては、地域の意見などをお聞きし、今後検討していきたい。

質問 市が実施している国際交流事業と民間が行っている事業は。

交流 市は友好姉妹都市の3市と交流を行っている。また民間交流は、韓国の百済武寧王で公州市や力チ力チ交流(ソウル、釜山、肥前)などがある。

質問 民間交流の基金活用はできるのか。



宮崎 卓
(清風会)

国際交流基金について

質問 市国際交流基金設置の経緯について。

交流 合併前の中国揚州市学術基金のこと。合併後は二回の条例改正により国際友好姉妹都市の交流に留まらず、市や市民の交流にも活用できる。

質問 積立内容、利用実績と、基金残高は。

交流 合併前で4千万円、法人企業から約873万円積立。平成6年竣工の揚州友交会館建設寄付金、平成22年鑑真校大通建設の桜苗90万円を寄付し、現在の基金残高は2063万8600円である。

質問 市が実施している国際交流事業と民間が行っている事業は。

交流 市は友好姉妹都市の3市と交流を行っている。また民間交流は、韓国の百済武寧王で公州市や力チ力チ交流(ソウル、釜山、肥前)などがある。

質問 民間交流の基金活用はできるのか。

交流 改正後、市以外の交流も基金の運用は可能。

質問 青少年の国際交流の考えは。

教育長 国際交流による子供達の体験は大変な価値があり大きな人生の財産になり広く進めたい。

地域づくりについて

質問 まちづくり交付金は地域での活動に温度差がある。金額は活動状況で決定しては。

交流 312万5千円の交付金は上限で、上限の引き上げは検討する。

質問 交付金での活動報告会を行っては。

交流 検討したい。ホームページ上での公表も行う。

質問 地域づくりのためセンター長に自由に使える予算は配分できないか。

財務 地方自治法ではできないが検討する。



生活に被災した市民の避難生活について説明





中川 幸次
(公明党)

離島振興における課題について

質問 再生可能エネルギーの導入状況は。

企画 神集島で風レンズ風車の実証実験を行っており、他の離島を含め地産地消の自立したエネルギーの確保に向けて検討

質問 島留学についての現状と課題は。

交流 島留学の先進地を視察するなど検討されている。受け入れ態勢や経費の負担等の課題も多く島において実施可能な態勢が確立された際は支援をしていく。

質問 小川島の小中学校職員宿舍の単身用は、風呂・トイレは共同であり快適性向上、環境改善が必要である。改修計画は。

教育 鉄筋コンクリート2階建て18世帯が居住できるが、現在15世帯が入居。建設後35年以上が経過しており検討する。

質問 船賃の補助対象に妊婦の産婦人科への通院を加えられないか。

保健 産婦人科の診療は離島診療所では十分な診療が困難であり、対象とできるように検討する。

生活習慣病の予防対策について

質問 重症化予防対策は。

保健 糖尿病では、重症化して合併症を併発すると、視力低下や失明、人工透析、足の壊疽や切断につながる場合もある。

現在、特定健診の結果保健指導が必要な方には保健師や管理栄養士が面接を行い、重症化予防につなげている。本年4月より足病を引き起こす可能性が最も高い透析患者の足を守る仕組みが施行された。この制度の周知に努める。

質問 特定健診に足の検診を追加できないか。

保健 検診を実施している医療機関と検討する。



加唐島の佐賀県最北端の地



石崎 俊治
(志政会)

教育について

質問 給食を実施した学校の13校に昇降設備がないとの事だが、今後の整備方針は。

教育 現在、大規模改修や全面改修をする時、バリアフリーの観点からエレベーター等の設置を行っている。改築改装の予定のない学校についても昇降設備やスロープの設置を行なえるよう整備計画の中で検討したい。

質問 発達障がい児の現状と対応について。

教育 市内における発達障がい児と考えられる児童生徒の割合は、年々増加傾向にある。各学校では、特別支援コーディネーターが中心となつて校内の支援体制を確立すると共に、必要に応じて「個別の支援計画」を作成し必要な支援を行っている。支援を必要とする児童生徒の為、生活支援員を55名配置している。

質問 学校の統廃合について今後の方向性は。

教育 通学区審議会の答申を基に、地元説明会の開催等、必要な手続きを講じ、早期実現に向けて、地元や保護者の理解同意を得ていきたいと考えている。

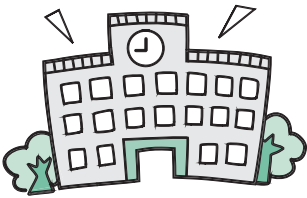
公文書について

質問 旧各市町村の公文書や合併協議会に関する文書等の保管の状況は。

総務 旧市町村の公文書の保管は各市民センターで、又合併に関する文書類については所管である企画部で保管している。

質問 重要な公文書等は、保管の方法や保管場所を整備すべきでは。

総務 公文書などの保管については、先進的自治体の事例などを参考にしながら検討を行い、新庁舎建設までには方向性を示したい。



志佐 治徳
(日本共産党 唐津市議員)

市長の政治倫理について

質問 「報告書」について反論する点があるか。

市長 特に反論するところはない。

質問 これまでの不祥事では、職員が求刑公判で争わないことを確認した後、市長の監督責任をとる減給条例を提案した。今議会、減給条例を提案したということは同じ法的意味あいか。

市長 今回は別の事例と思っている。

質問 平成24年からの4年間で57万円を補助企業に返還された。もっと前の分から返すのが政治倫理ではないか。

市長 法が定める収支報告書の保存期間は3年。自らの判断で平成27年分を追加して返した。

質問 銀行口座で10年は調査できる、取引履歴を調査して返すべきだ。
市長 何らかの限度が必要と考えた。
質問 「補助事業は適正

に遂行された」というのが、補助金交付の決定通知から交付まで、業務遂行を挟んで長い期間を要する。この間、寄付することができると思うが。

財務 補助金交付規則違反はない。仮に違反しても、政治資金規正法の罰則を適用すべき。

質問 今回政党支部の元代表者の市長を減給処分するが、政治資金規正法違反者を見逃している。「告発」すべきだ。

市長 法律の部分については、司法の方で判断がなされる。

質問 市民は納税が遅れると延滞金のペナルティーがある。「法律違反の企業に制裁がない」のは市民感情に反する。

市長 他市の事例を下に最も重い減給条例案を上げている。





大西 康之
(志政会)

建物の耐震化と街並み保全について

質問 登録有形文化財について支援制度は。

都市 登録有形文化財について、修理費などの支援制度は無い。また外観を変更する際は届け出が必要となる。「城内地区・

曳山通り景観まちづくり」において、助成を検討中。

質問 既存住宅改修には、各課で補助制度を設けてある。解りやすく示すべきでは。

都市 フローチャート方式などで、解りやすく市民へ周知して行きたい。

サイン計画について

質問 優先基準及び街なみに合うサインとは。

商観 優先整備ルートとして「唐の津風景街道」8の字ルートを観光誘導道路として整備を行う。街なみに合うとは、景観を阻害することなく、さり気なくも、しっかりと目立つという考え方。

質問 サインにナンバリ

ングする事で、外国人に

も解りやすく、観光周遊にもつながるのでは。
商観 観光客の利便性、回遊性、滞在時間の延長につながる。サインのデザインの中で検討する。
企業誘致について
質問 既存工業・商業団地の課題と解決策は。
商観 西九州自動車道唐津インターが出来、前面道路の交通量増加への対応。製品、輸送車両の大型化など。解決に向けては、長期的視点にたった周辺エリアを含めた土地利用に関する長期ビジョンが必要。また、市内企業の継続した事業活動は、「まち・人・仕事総合戦略」に掲げた基本目標を達成するうえで、必要不可欠である。地場企業の成長と、ひいては、市民の雇用と所得向上に繋がる施策を検討する。



唐津鉄工団地入口



山下 正雄
(志政会)

公共施設整備と本庁舎建設について

質問 公共施設を13削減しないといけないのか。

企画 公共施設の更新費用が過去10年の平均投資額より33%超過している。

質問 扶助費等財政計画より増加しているが。

企画 予測以外の項目が増加した。

質問 投資的経費が平成33年に48億円になる。地域経済は大打撃では。

企画 地域経済循環には70億円必要。

質問 13削減できないときはどうなるのか。

企画 社会保障費など必要な経費が確保できない。

質問 国保税や上下水道料等市民負担が増すのか。

企画 削減計画を市民に理解してもらい進める。

質問 本庁舎建設をなぜ検討し計画したのか。

総務 耐力度調査で震度5強で崩壊する危険性があると診断された。

質問 耐震補強ではいけないのか。

総務 耐震診断や耐震改修に多額の経費がかかり、建物の寿命も延ばせない。利便性や機能性も失われる。



市役所本庁舎

質問 なぜ現在地か。

総務 地理的要因、交通体系や経費等の面から。

質問 なぜ約3年議論が中断したのか。前提条件も変化したのでは。

総務 合併特例債が延長され、公共施設整備の観点から再検討した。前提条件の変化は織込み済。

質問 アンケート等計画決定前に一般市民の意見収集が必要では。

総務 メール、パブリックコメントを付ける。審議経過を随時公表する。

質問 市の産業振興や景観政策から木造庁舎等市産材の積極的活用を望む。

総務 できるかぎり検討する。



山中 真二
(清風会)

観光の振興と観光道路の整備について

質問 観光の現状は。

商観 宿泊数は、27年度55万4千人で増加傾向である。地域が儲かる仕組みづくりを推進するためには行政、観光関連団体、地域関係団体など、それぞれの役割を明確にする必要がある。地域が一丸となつて、観光に取り組んでいくための目標設定や地域経営を行えるマネジメント能力などのノウハウの蓄積などにも取り組みたい。

質問 遠見番所へのアクセス道路整備は。

都市 要望書にある新設道路については、地形条件や費用面から難しいため、既存道路の活用も含めて対策を検討したい。

質問 いろは島展望台までの道路拡幅は。

都市 隣接する上ヶ倉線の拡幅改良工事を実施しており、事業進捗状況を見ながら引き続き拡幅改良について検討したい。

婚活について
質問 出会い創出事業費が計上されているが現状は。
企画 この事業については、予算の範囲内で、引き続き支援する団体を募集している。
質問 今後、家庭や地域と連携をしながら、子どもたちの将来の夢実現のため、学校ではどのような取り組みを行うのか。
教育長 今後も学校教育だけではなく、地域や家庭、関係機関との連携をさらに進めながら、子どもたちが将来の夢を持ち、家族や家庭、そして地域を大切にすることを育てていきたい。



婚活



平野 潤二
(清風会)

政治倫理審査会の答申について

質問 公共工事を巡る不正入札に係る特別委員会の答申を受けての感想は。

市長 大変厳しいものを受け止めている。是正に向け方策を講じている。

質問 政治倫理審査会の付帯意見として、政治倫理は政治家として持つべき行動規範であり、法に抵触するかどうか以前の問題であると述べられているが、市長の考えは。

市長 しつかりとしたテック体制で取り組むべきであった。大いに反省している。

質問 政治倫理審査会のまとめとして、公務員としての職員の倫理意識の欠如が誇張されているが、マスコミの市長に対する報道で、職員の厳しさが薄れたことが原因の一つと考えるが、市長の見解を伺いたい。

市長 大変重く受け止めている。高い倫理と社会的責任を認識し、市政の

信頼回復に全力で取り組みたい。

質問 新聞報道で市長を書類送検と出たが、市長の考えは。

市長 佐賀地検の処分が出てからしかるべき対応を考えたい。心から反省しお詫びしたい。

唐津市教育人材育成について

質問 唐津市の教育で、体験型研修についての考えは。

教育長 体験型研修は研修をとうしてなぜ、ドウシテの疑問が出る。

質問 唐津市の青少年体験活動の実態は。

教育長 屋久島少年の船で多くの少年が参加し、多くの研修をしている。

質問 リーダー不足に対する、唐津市の対応は。

教育 他市の事例を参考にしたい。



屋久島 大川の滝



井本 敏男
(志政会)

坂井市政のマニフェスト実績評価について

質問 坂井市政の3期目を振り返り、事業実績とその評価を伺う。

企画 マニフェストにおける七つの成果がある。特に安全・安心なくらしの約束は、市内全域で防災行政無線同報系の整備が完了する予定である。

質問 今後市長の在任期間中の執務は大事だ。首長の存在の影響度は。

副市長 現在進めているコスメテック産業や本庁舎建設整備方針決定に、首長不在は市民生活におおきな影響が出る。

県道唐津北波多線道路改良について

質問 唐津工区の進捗状況について伺う。

都市 重河内から竹木場交差点の約2キロの進捗率は、今年度末で28%となる予定。

質問 用地買収の状況について伺う。

都市 全体の買収面積5万8千㎡のうち、現在約

40%が買収。

質問 道路予算の確保が出来ない要因は。

都市 この道路の重要性は県も認識している。道路予算の厳しい中、積極的に県や国への予算獲得に全力を挙げる。

唐津産たまねぎの一大産地確率について

質問 県内でも栽培面積は3位と聞く。その背景について伺う。

農水 白石、鹿島に次ぐ産地となっている。その背景は、広大な畑地と露地野菜として有利なため。

ねぎ振興に力を結集した結果である。

質問 昨年の「ベト病」対策について伺う。

農水 担い手収益力向上支援事業交付金で、その対策を図る計画。



竹木場地区の防災無線設置状況



古藤 豊志
(清風会)

新給食センターについて

質問 東部学校給食センターの給食材料納入業者数について。

教育 平成28年4月現在の納入業者数は32業者。今回、東部学校給食センターに納入している業者数は25業者。

質問 浜玉、厳木、相知北波多、学校給食センターの給食費未収金額は。

教育 旧4センター合計で、約339万8千円。

質問 未収金回収方法は。

教育 東部学校給食運営委員会で納付方法を調整し、管内の市民センターの職員も含め未収金回収業務を行いたい。

質問 唐津市内学校給食の今後の方向性について。

教育 平成29年度以降に、東部地区の自校方式の学校については、保護者等の理解を得ながら新給食センターからの配食に切り替えていく予定。

災害に強いまちづくりについて

質問 防災情報ネットワーク

1ク事業の進捗状況は。

総務 11月頃から本格的に工事等の作業に入り、来年2月頃までに通信機器を設置し、機器の最終調整を行い、整備が完了する予定。

質問 自主防災組織の設立数は。

総務 唐津市自主防災組織推進要綱に基づき、52組織を認定している。

質問 市民の安全を守る唐津市の取り組みは。

総務 平時からの職員の災害対策への意識向上や防災関係機関との密な連携の構築により、本市の災害対応における円滑な運営体制を確立するとともに、市民の皆さんにいち早く命を守る行動をとっていただくソフト対策に取り組んでいる。



東部学校給食センター



意見書(要旨)

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

参議院議員選挙制度における合区の解消に関する意見書

本年7月10日に憲政史上初の合区による選挙が実施された。

本来、行政区域ごとに集約された地域の声は、各県独自の課題であり、隣県といえども相入れないものも存在している。

合区により、都道府県ごとに集約された意思が参議院を通じて国政に反映されなくなることは、大きな問題である。

また、今回合区による選挙が行われた選挙区では、投票率の低下や自県を代表する議員が出せないなどの問題が生じている。

我が国が直面する急激な人口減少問題への対応を含め、この国のあり方を考えていく上でも、多様な地方の意見が、国政の中にしっかりと反映されていく必要があることは言うまでもない。

今回の合区による選挙は、あくまで緊急避難措置であり、公職選挙法の附則において、抜本的な見直しが規定されていることから、早急に課題解消に向けた措置が講じられるよう強く求める。

その他の意見書

- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 食品ロス削減に向けての取り組みを進める意見書
- 「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書
- 男女共同参画基本計画に基づく所得税の見直しを求める意見書

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

新庁舎及び議会棟建設に係る特別委員会中間報告書(要旨)

- 議場は、議席と執行部席を対面式の配置にし、床は段床方式で、机は固定式とすること。ただし、段差については、車椅子等にも対応できるようバリアフリーに配慮すること。
- 傍聴席は、現状の席数とし、議席との間は一定の距離を保ち、かつ、市民が傍聴しやすく議場全体を見渡せるような傍聴席の配置となるよう配慮すること。
- 委員会室は、現状の広さを確保したうえで、多目的な利用に配慮した構造とすること。
- 会派控室は、現状の広さを確保しつつ、会派数及び所属議員数の変動に対応できる構造とすること。
- 応接室は、現状の広さ及び室数を確保しつつ、本会議中の執行部控室としても活用できるように、会派室や議場との距離、位置及び利便性に配慮すること。
- 議会事務局は、職員数の充実を見据えた広さと、来訪者対応及び議員や職員の打合せができるスペースを確保すること。
- トイレは、議員や傍聴者の利便性とユニバーサルデザインに配慮した位置や基数を確保すること。また、女性議員用の更衣室を設置すること。

議会を傍聴してみませんか

9月定例会の傍聴者は、本会議延べ46名でした。次回の市議会定例会は12月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席(2席)も整備されています。

平成27年度 唐津市 一般会計、特別会計、 事業会計の各決算を認定しました!

平成27年度の事業から



いちご集出荷貯蔵施設整備事業補助金



観光消費喚起・集客促進事業
(唐津まるごとマーケット in 天神)



交通キャリアアップ事業費
(子どもたちの夢を乗せたラッピングバス製作)

一般会計の内訳

単位:万円

区 分	決 算 額	対前年度増減	市民1人当たり
議 会 費	41,768	1,411	0.33
総 務 費	672,791	△ 146,497	5.36
民 生 費	2,105,030	34,872	16.76
衛 生 費	732,870	92,595	5.38
労 働 費	5,103	△ 2	0.04
農林水産業費	467,154	27,283	3.72
商 工 費	266,396	△ 23,790	2.12
土 木 費	527,810	△ 16,549	4.20
消 防 費	376,238	133,358	3.00
教 育 費	822,396	215,617	6.55
災 害 復 旧 費	24,014	△ 12,983	0.19
公 債 費	855,145	△ 37,262	6.81
歳 出 合 計	6,896,715	268,053	54.91

唐津市の特別会計 決算

単位:万円

会 計	決 算 額	市民1人当たり
国民健康保険	1,983,056	15.79
後期高齢者医療	144,156	1.15
介護保険	1,226,230	9.76
養護老人ホーム	31,094	0.25
介護サービス	48,710	0.39
下水道	616,398	4.91
集落排水	103,092	0.82
浄化槽整備	34,187	0.27
観光施設	4,579	0.04
有線テレビ事業	55,789	0.44
北波多中央部開発事業	1,912	0.01
合 計	4,249,203	33.83

唐津市の事業会計 決算

単位:万円

会 計	決 算 額	市民1人当たり
水道事業会計	495,113	3.94
工業用水道事業会計	18,503	0.15
市民病院きたはた事業会計	71,177	0.57
モーターボート競走事業会計	3,346,167	26.64
合 計	3,930,960	31.30

決算関連議案質疑

提出された16件の決算関連議案に対して各会派から12名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

凡
例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ボ事...ボートレース事業部長、教育...教育部長

議案第100号 平成27年度唐津市一般会計歳入歳出決算

1. 総務費「がんばる地域応援補助金」……6,365万7,000円

質 疑 平成27年度の事業実績は。

答弁【交流】 ソフト事業58件1,209万2千円、ハード事業4件215万6千円、地域創生事業46件4,940万9千円。

質 疑 ソフト事業については、5年間交付を受けた団体は補助が受けられなくなるが、補助終了後の事業継続状況は。

答弁【交流】 5年で事業完了した団体や、財源がなく活動を中止した団体もあるが、多くの団体は、自己資金、また他の助成金を活用しながら、または活動内容の変更により活動を継続している。平成28年度から実施している「市民協働のまちづくり交付金」を活用し、地域の取り組みとして新たに実施している事業もある。

5年間交付を受けた団体は36団体あり、継続して事業を行っている団体は21団体。この中には内容を若干変更し活動している団体や、他の助成制度を活用しながら継続している団体もある。

2. 民生費「敬老祝金支給事業費」……1,692万8,908円

質 疑 敬老祝い金の現状は。

答弁【保健】 合併後統一を図り、平成18年は対象者466名で金額は973万円。平成27年は803名で1,687万円となっておりここ10年で、約2倍近い。

質 疑 市は今後、見直しを考えているのか。

答弁【保健】 高齢者福祉の根幹であるが、少子高齢化が一段と進むと考えられ、障害者福祉、児童福祉など福祉政策全体の中で慎重に検討すべきと考える。

3. 農林水産業費「人・農地プラン推進事業費」……5,081万9,878円

質 疑 この事業のうち青年就農給付金事業の目的は。

答弁【農水】 青年の就農意欲の喚起と営農定着を図るため、経営が不安定な就農直後5年以内の所得を確保するため給付金を給付するもの。

質 疑 平成27年度の新規給付者41名の営農形態は。

答弁【農水】 個人就農者8名と夫婦就農者1組2名の10名。営農形態は施設野菜15名、露地野菜5名、施設果樹12名、露地果樹3名、肉用牛3名、施設花き2名、水稻1名。

質 疑 今後の担い手確保対策は。

答弁【農水】 農業委員会、農協、県関係機関等との連携を図り、技術習得から農地や農業施設、支援資金の確保などしっかりと支援し、新規就農者の確保につなげる。

4. 土木費「唐津城石垣再築整備Ⅱ期(1工区)事業費(継続費初年度分)」……6,210万5,804円 「唐津城石垣再築整備Ⅱ期(1工区)事業費(翌年度継続費逡次繰越分)」

……7,622万9,196円

質 疑 石垣再築工事が遅れている理由は。

答弁【都市】 共同企業体の応募が1社のみで競争入札ができない状態が2回続き、3回目に2社の応募があり入札準備をしていたが、1社が特記仕様書に記載していた石工の確保ができないため、辞退され入札中止となった。

以上のことから、文化財である石垣修復工事などに詳しいコンサルへ工事監理業務を委託することや、一般の石工の方にも唐津城の石垣修復を経験し技術の向上に繋がればと判断し、特記仕様書の一部を見直した。また、直近の単価の更正を行い、再度入札を行ったため。

委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



市民厚生委員会

北波多第二保育園（北波多）



総務教育委員会

ダイワロイヤルゴルフ株式会社（相知町）



都市整備委員会

市道横田下浜崎線（浜玉町）



産業経済委員会

J A からつ・はまたま資材センター（浜玉町）

編集後記

昨年度より、9月定例会において補正予算とともに決算議案の審議を行うようになったため、会期は9月1日から10月13日までの43日間となりました。次年度の予算編成においては、決算審査の議論を十分に精査し、反映させていきたいと思っております。

また、今回から、質問等のやり取りがわかりやすいように答弁者の表現を変更しました。唐津市議会だよりは、市民の皆様に議員の活動を知っていただく貴重な情報誌であると思っております。今後も唐津市議会だよりを少しでも手に取って読んでいただけるように、更にわかりやすい紙面づくりに努めてまいります。

皆様からのご感想、ご意見をお待ちしております。

唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | |
|-------------|-----------|
| ・委員長 大西 康之 | ・委員 馬場 幸年 |
| ・副委員長 中川 幸次 | ・委員 中村 健一 |
| ・編集長 富田 幸樹 | ・委員 檜崎三千夫 |
| ・委員 江里 孝男 | ・委員 志佐 治徳 |
| ・委員 吉村慎一郎 | ・委員 水上 勝義 |
| ・委員 伊藤 一之 | |

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

◎ 発行：唐津市議会
 ◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会
 唐津市議会事務局内
 ☎ 72-9162 FAX 75-1515
 (☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)